

# 2023 年度事業計画

## 【1】公益事業の部

### 1. 一般研究助成事業

1. 第43回一般研究助成対象者の発表論文をまとめて「がん治療のあゆみ」第43巻を刊行する。
2. 応募要項に従い公募する。（2023年7月1日～8月31日）
3. 第48回一般研究選考委員会を開催。第44回一般研究助成の選考を行う。（2023年10月）
4. 第44回一般研究助成贈呈式、第43回研究発表会を開催する。

### 2. 臨床研究事業

**JFMC34-0601**：ホルモン陽性Stage II, IIIA, 閉経後乳癌に対するエキセメスタン24週間術前治療の有用性の検討（臨床第II相試験）

1. 学会発表を行う。
2. 英文論文を作成する。

**JFMC41-1001-C2（付随研究）**：Stage II /Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の認容性に関する検討ーオキサリプラチンの安全性指標に関する策定研究ー

1. 遺伝子統合解析を行う。
2. 英文論文を作成する。
3. 検討会を開催する。

**JFMC46-1201**：再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究

1. 学会発表を行う。
2. 論文を作成する。

**JFMC47-1202-C3（付随研究）**：Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験 付随研究

1. 遺伝子統合解析を行う。
2. 英文論文を作成する。
3. 検討会を開催する。

**JFMC48-1301-C4**：再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験

1. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行う。
2. 第8回 定期モニタリングレポートを作成する。
3. 認定IRB（CRB）へ定期報告を行う。

**JFMC50-1701-C6**：ロンサーフ（TFTD）使用症例の後ろ向き観察（コホート）研究

1. 英文論文を作成する。

### 3. がん治療に関する予備研究

脂肪由来幹細胞を用いた癌治療の研究（非臨床研究）を行う。

### 4. データベース支援委員会

1. 2020年度に採択された6研究の解析を行う。
2. 解析結果の論文化・公表関連業務を行う。
3. JFMC35データ海外提供作業を行う。

### 5. 医療機器委員会

1. 第10回医療機器委員会を開催する。
2. 講演会事業の企画及び推進を行う。

### 6. 利益相反委員会

1. COI自己申告書を調査し、審査する。

### 7. 広報委員会

1. 当財団の事業内容や活動状況を関係者及び一般の人々に広く知らせ、認知・印象・ブランド力を上げる活動を推進する。
2. がんフェア2023実行委員会と連携を図り広報活動を行う。

### 8. 各種委員会

必要に応じ下記委員会を開催する。

- ・臨床試験審査委員会
- ・財務委員会

### 9. 新規臓器別・機能別ワーキングの設置

理事会と連携のもと肺癌・乳がん・肝胆膵・胃癌・食道がん・大腸癌・免疫・乳がん・がんと再生医療 WGを設置しネットワークを構築する。

### 10. がん社会イベント啓発活動

2023年6月17日（土）18日（日）がんフェア2023～AYA世代と共に～を開催する。

場所：東京体育館「サブアリーナ」 参加予定者数：10,000名

#### 11. 広報・PR活動

1. がん集学財団ニュース No. 45を刊行する。
2. SNSを活用した情報発信とマーケティングを行う。
3. ユーザ数や会員増加のための公式ホームページ（下層）のリニューアルを行う。
4. 各イベントのプレスリリースを行う。
5. メールマガジンの配信を行う。（月1回程度）

## 【2】収益事業の部

### 1. 医療機器事業

1. 医療機器による試作品評価及び市販後調査の受託事業を実施する。
2. 委託事業を推進する。
3. 広報及び情報収集活動の企画及び推進を実施する。